

1. 会長挨拶



会員の皆様には、日頃から茨香会活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。3年に及ぶコロナ禍もようやく終息の兆しが見え始め、ウィズコロナのありようが形になってきました。そんな環境下で、新たに後援会からの要請で「同窓生と保護者の座談会」や「名簿のWEB化検討」を実施しました。茨香会として、変化する時代に対応するための有意義な活動だったと考えております。

今後とも学校、後援会、学生会と意見交換をし、より良い学生生活を送れることを支援して行きたいと思っております。また、同窓生間の親睦のためのネットワーク構築を見据えた活動を展開して行きたいとも考えております。今後ともご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

茨香会会長 海老根 昭司 (昭和48年機械工学科卒)

2. 活動報告

(1) 『同窓生の体験談を聴く座談会』への協力

開催日：令和4年10月8日 (土)

後援会より「同窓生の体験談を聴ける場を設けたい」との要請を受け、下記4名の同窓生に進路や就職・今思う高専時代の振り返りなど、いろいろな体験談のお話をして頂きました。

本科1年生～5年生までの保護者・学生47名の方が参加。アンケートの結果、全ての方から『良かった』とのご意見を頂いたと後援会から報告と謝意を頂きました。その他にも『学生にも聴かせたい』『今後も開催を希望する』との要望もあり、次年度も協力要請されましたので、学校・後援会と協議の上、次年度以降も協力して行きたいと思っております。



目黒 沙由里氏
化学系：

専攻科 → 大学院 →
企業に就職 (4) →
転職 (2)



浅野 大樹氏
機械制御系：

本科 → 大学 →
大学院 →
企業に就職 (4)



横山 賢吾氏
情報系：

専攻科 → 大学院
→
企業に就職 (6)



吉井 剛司氏
機械制御系：

本科 → 企業 (6) (企業在籍中/大学) → 転職 (4)

() 内は勤続年数

(2) 後援会との懇談会

開催日：令和4年12月3日（土）

後援会役員との意見交換会を実施しました。

- 『同窓生の体験談を聴く座談会』結果について後援会側からアンケート結果の集約された資料をもとに報告を受け今後について話し合いました。

今年度は、3蜜を避けるために1家族1名保護者のみ出席を前提に案内したが、来年度は前提条件無しに案内を出して多くの方にお聞きいただける機会を設けることになりました。

- 令和4年度卒業記念品、祝賀会について

開催日：令和5年3月18日（土）の予定

今年度は、卒業式後に3年振りに後援会との共催で『祝賀会』が従来のやり方よりは規模縮小した形式で挙行することになりました。対象者全員に予定通り下記卒業記念品を贈呈予定。



後援会役員

茨香会役員



ネーム部拡大写真



(3) 関東信越同窓会との交流会

開催日：令和4年10月15日（土）

参加校：小山、(東京)、産技/品川、産技/荒川、長岡、長野、サレジオ、茨城

小山高专主催で、ロボコン大会の前日に関東信越の各同窓会の活動状況・課題等の意見交換をオンラインで実施しました。主なトピックスは下記。

高专名	トピックス
小山	創立60周年を迎えた。1万人の同窓生になった。理系女子入学が増えている。(約3割) 最近の入会率が5割程度で、3年前から入会を新入生とし入会金を3000→5000円に上げた。
産技/品川	会報：鮫洲31号を発行(有償で送付)。現会員数:6000名弱。 従来自動的入会のため100%入会であったが、自由意志にしたら入会率が下がった。
産技/荒川	戦前からの大空会として77期目になり会員数12,098名。都立航空高专として6,356名の会員。 高齢化、人手不足、学校側との関わり方が課題。母校の状況報告を圧着式ハガキで全員に送付。
長岡	入会は入学時で入会金は15,000円(会費:5000円、終身会費:10000万円;中途退学出返納) コロナ禍支援:200万円寄付(学区行事・リモート授業用)
長野	総会は6月25日にオンラインで実施。会費は半強制で200万円。会報に100万円かけている。 同窓生の教職員がパソコンで名簿管理。総会時:1万円、ゴールド会員(50歳以上):2万円
サレジオ	年報の紹介。昨年10月定期総会を実施(2年毎に実施)。一昨年はコロナ禍で出来なかった。 登録会員数:8500名。会員に同窓会報。親交のある東ティモールの災害支援450万円を寄付。
茨城	入会率の低下に悩み、入会時期を卒業時から入学時に移行、学校側や後援会と意見交換し、 後援会要請の座談会などを開催し入会率60%に回復。Web名簿移行検討を始めた。

茨香会からは、『同窓会名簿のWEB化』について質問してみましたが、WEB化を実施している高专はなく、茨香会が先行しており、参考意見を取り入れることはできませんでした。

(4) 新入会員の勧誘活動

3年前の2020年より、入会時期を従来の卒業時から入学時に切り替えました。
現在の本科1・2・3年生・編入学生につきましては、入学時に入会をしております。
また、本科4～5年生につきましては、本科卒業時に入会をお願いしております。
今年度卒業生に対して、下記の通り、同窓会の説明を動画利用にて実施しました。

- 1月16日(月) 機械系
- 2月 8日(水) 化学系
- 3月 2日(木) 電気&情報系

また下記にも入会受付開設予定

- 3月18日(土) 卒業式
- 4月5日(水) 入学式



3. 同窓会名簿 WEB 化へ変更検討

昨年度の幹事で提案させて頂きました『アナログからデジタル』への、具体的な移行・運用方法・セキュリティー問題・費用等について、今年度は同窓会名簿管理会社である『小野高速印刷株式会社』と協議を継続しております。

小野高速印刷株式会社側の名簿の WEB システムと茨香会側要望の擦り合せに時間を要しております。また、小野高速印刷株式会社との交渉と同時に、他社の調査も計画に入れております。

2022年からの製本名簿を5年契約で結んでおりますので、WEB化に変更する時期は費用を最小限に抑えられることも条件に検討して参ります。

4. 高専制度創立 60 周年記念事業の記念誌について



高専機構から高専制度創立 60 周年記念誌が 2022 年に発刊されました。その記念誌の栄えある掲載者に茨香会会員である飯泉さん（1981 年電気工学科卒）が選ばれました。

なお掲載者は全国 57 校中 19 名でした。

詳細は、こちらへ

<https://www.kosenk.go.jp/Portals/0/60th/ceremony/>

5. 協力員のお願い

今後の母校支援に対しては、学生会、後援会、学校側のご意見を踏まえ、男女問わず更に幅広い年代（卒業直後の若い 20 代、会社の中堅の年代の 30 代、ベテランの領域に入る 40 代、そして様々な経験のある 50 代以上）のスタッフを揃えて行く必要があると考えております。

ご協力いただけますスタッフを募集しておりますので、茨香会ホームページより是非ご連絡下さい。